

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 3 - 7
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成28年度実施分)
全体事業費	34,634千円 (前回提出時 109,100千円 : 74,466千円の減)
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 平成28年度 109,100千円)</p> <p>代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等)</p> <p>換地設計修正等業務(換地設計の修正、土地区画整理審議会運営業務 等)</p> <p>測量・調査業務(常用測量、出来形確認測量、補償調査(再積算) 等)</p> <p>修正設計業務(実施設計の修正 等)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>代ヶ崎浜A地区(土地区画整理事業区域 4.7ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成28年4月1日～平成29年3月31日</p> <p>4. 総事業費</p> <p>109,100千円</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般会計H23補正予算(繰越分) : 48,544千円 (平成24年度事業費)</li> <li>・特別会計H24当初予算(繰越分) : 60,556千円 (平成25年度事業費)</li> </ul> <p>(参考) 全体事業費 : 246,000千円 ⇒ 245,946千円</p> <p>平成25年度 : 41,200千円 ⇒ 41,146千円 (実績額)</p> <p>平成26年度 : 37,800千円</p> <p>平成27年度 : 55,900千円</p> <p>平成28年度 : 109,100千円 (今回協議分)</p> <p>平成29年度 : 2,000千円 (予定)</p> <p><b>【事業実施概要】</b></p> <p>&lt;平成28年度&gt;</p> <p>換地設計等業務委託 34,634千円 ※実績額 34,633,440円</p> <p><b>【参考】</b></p> <p>使途協議済額 事業費 109,100千円 (平成24・25年度事業費) 回答書 H28.3.25</p> <p>今回提出額 事業費 ▲74,466千円 (平成24・25年度事業費 ; 入札差金による減額)</p> <p>計 事業費 34,634千円 (平成24年度分 34,634千円)</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 4 - 7
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成28年度実施分)
全体事業費	35,965千円 (前回提出時 90,100千円 : 54,135千円の減)
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 平成28年度 90,100千円)</p> <p>代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等)</p> <p>換地設計修正等業務(換地設計の修正、土地区画整理審議会運営業務 等)</p> <p>測量・調査業務(常用測量、出来形確認測量、補償調査(再積算) 等)</p> <p>修正設計業務(実施設計の修正 等)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>代ヶ崎浜B地区(土地区画整理事業区域 7.4ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成28年4月1日～平成29年3月31日</p> <p>4. 総事業費</p> <p>90,100千円</p> <p>(参考) 全体事業費 : 501,500千円 ⇒ 500,178千円          平成25年度 : 59,200千円 ⇒ 57,878千円 (実績)          平成26年度 : 68,600千円          平成27年度 : 67,700千円          平成28年度 : 90,100千円 (今回協議分)          平成29年度 : 68,700千円 (予定)          平成30年度 : 144,700千円 (予定)          平成31年度 : 2,500千円 (予定)</p> <p><b>【事業実施概要】</b></p> <p>&lt;平成28年度&gt;          換地設計等業務委託 35,965千円 ※実績額 35,965,000円</p> <p><b>【参考】</b></p> <p>使途協議済額 事業費 90,100千円 (平成25年度事業費) 回答書 H28.3.25          今回提出額 事業費 ▲54,135千円 (平成25年度事業費 ; 入札差金による減額)          計 事業費 35,965千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 6 - 3																											
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																											
細要素事業名	花渚浜地区被災施設復旧整備事業																											
全体事業費	20,727千円（前回提出時 33,533千円：12,806千円の減）																											
<p>被災市街地復興土地地区画整理事業（花渚浜地区）地内において、隣接する吉田花渚港及び花渚小浜港にあった公衆用トイレがそれぞれ津波により被災したことから、2箇所の公衆用トイレを区画整理区域内の中心の広場に1箇所に統合して復旧整備を行うもの。</p> <p>今回、計画するエリアは、従前から県漁協支所の水産振興センターや魚市場が立地しており、復興事業においても業務系と居住系に整除し、水産業共同利用施設復興整備事業による焼のり加工施設等も整備しており、従前から利用していた地元住民や漁民をはじめ、ヨットや釣りなど来訪者もトイレ利用に不便を来していることから、区画整理事業の工事進捗とあわせて、被災した公衆用トイレの復旧整備するもの。</p> <p>当町で震災以前から毎月開催していた七の市（地元漁業者・農業生産者等による地場産品販売会）を、当該区画整理地内広場で再開することを予定しており、区画整理地区居住者をはじめとした被災者のなりわい・被災地のにぎわい再生を支援するものである。</p> <p>□事業概要</p> <p>被災施設復旧整備（公衆用トイレ） 事業費 33,533千円 設計費 2,764千円、工事費 29,956千円、工事監理費 813千円</p> <p>[参考]施設の概要（予定）</p> <p>公衆用トイレ 25㎡ 1施設</p> <p>○当面事業概要 &lt;平成28年度&gt;</p> <p>平成28年4月～9月 実施設計 平成28年10月～ 本工事</p> <p>○関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業番号及び事業名 D-17-6_被災市街地復興土地地区画整理事業（花渚浜地区）</li> <li>基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり</li> </ul> <p>【事業実施概要】 &lt;平成28年度&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td>実施設計等業務委託</td> <td>1,037千円</td> <td>※実績額</td> <td>1,036,800円</td> </tr> <tr> <td>被災施設復旧整備</td> <td>19,690千円</td> <td>※実績額</td> <td>19,689,400円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20,727千円</td> <td>※実績額計</td> <td>20,726,200円</td> </tr> </table> <p>【参考】</p> <table border="0"> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>33,533千円</td> <td>（平成25年度事業費）</td> <td>回答書 H28.3.25</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲12,806千円</td> <td>（平成25年度事業費；入札差金による減額）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>20,727千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		実施設計等業務委託	1,037千円	※実績額	1,036,800円	被災施設復旧整備	19,690千円	※実績額	19,689,400円	計	20,727千円	※実績額計	20,726,200円	使途協議済額	事業費	33,533千円	（平成25年度事業費）	回答書 H28.3.25	今回提出額	事業費	▲12,806千円	（平成25年度事業費；入札差金による減額）		計	事業費	20,727千円		
実施設計等業務委託	1,037千円	※実績額	1,036,800円																									
被災施設復旧整備	19,690千円	※実績額	19,689,400円																									
計	20,727千円	※実績額計	20,726,200円																									
使途協議済額	事業費	33,533千円	（平成25年度事業費）	回答書 H28.3.25																								
今回提出額	事業費	▲12,806千円	（平成25年度事業費；入札差金による減額）																									
計	事業費	20,727千円																										

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 13									
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業									
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業コーディネート業務 (平成28年度実施分)									
全体事業費	10,323千円 (前回提出時 11,967千円 : 1,644千円の減)									
<p>本町では、七ヶ浜町震災復興計画[前期基本計画]に基づき、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>平成27年度中に防災集団移転促進事業及び災害公営住宅整備事業が完成したが、平成28年度においても被災市街地復興土地区画整理事業や防集事業による従前地に計画される復興まちづくり事業などについては、事業観の調整・事業ごとの工程管理等のコーディネートを行いながら迅速かつ効率的な復興まちづくりを推進する必要がある。</p> <p>この度、H28年度分のコーディネート業務委託費として事業費の使途について協議するもの。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 平成28年度 11,967千円)</p> <p>1 復興まちづくり事業のコーディネート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■復興事業の調整や制度適用の検討など復興まちづくり事業に関する会議への提案、調整</li> <li>■施策別の事業調整及び検討する会議運営を支援</li> <li>■国、県などの関係機関の事業担当及び計画担当との事業管理、調整する会議を支援</li> <li>■事業相互間の調整、工程管理に必要な書類の作成等</li> </ul> <p>2 事業推進のための発注者支援</p> <p>複数の復興事業をそれぞれの進捗に合わせて効果的・効率的に実施するため、各事業の発注等に必要な業務の支援を行う。</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業番号及び事業名 D-23 防災集団移転促進事業、D-4 災害公営住宅整備事業 D-17 被災市街地復興土地区画整理事業</li> <li>・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり</li> </ul> <p><b>【事業実施概要】</b></p> <p>&lt;平成28年度&gt; コーディネート業務委託 10,323千円 ※実績額 10,322,560円</p> <p><b>【参考】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>使途協議済額</td> <td>事業費</td> <td>11,967千円 (平成25年度事業費) 回答書 H28.3.25</td> </tr> <tr> <td>今回提出額</td> <td>事業費</td> <td>▲ 1,644千円 (平成25年度事業費 ; 入札差金による減額)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>事業費</td> <td>10,323千円</td> </tr> </table>		使途協議済額	事業費	11,967千円 (平成25年度事業費) 回答書 H28.3.25	今回提出額	事業費	▲ 1,644千円 (平成25年度事業費 ; 入札差金による減額)	計	事業費	10,323千円
使途協議済額	事業費	11,967千円 (平成25年度事業費) 回答書 H28.3.25								
今回提出額	事業費	▲ 1,644千円 (平成25年度事業費 ; 入札差金による減額)								
計	事業費	10,323千円								

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 14
要綱上の事業名称	(30) 防災備蓄倉庫整備事業
細要素事業名	拠点避難施設（七ヶ浜国際村）防災備蓄倉庫設置事業
全体事業費	1,750千円
<p>東日本大震災により壊滅的な被害を受けた本町では、復興まちづくりにより防災集団移転促進事業や災害公営住宅整備事業等の住宅復興施策を進めており、また、津波浸水被害があった区域においても被災市街地復興土地区画整理事業による現地再建など土地利用が大きく再編しております。町では、今回の津波被害を教訓に震災復興計画に基づく避難計画を策定、防災・減災まちづくりに取り組むため避難施設等の整備を進めている。今回、市街地整備事業による住宅再建の変化に伴い避難計画により位置付けした笹山地区住民を中心に長期避難の際の拠点避難所である七ヶ浜国際村敷地内に防災備蓄倉庫1基を設置するものである。本拠点避難所の収容人数（屋内）は1,000人であり長期避難に対応した食料備蓄倉庫を整備し災害時の避難体制を万全にするものです。</p> <p>□事業概要</p> <p>＜平成28年度＞ 事業費 1,750千円</p> <p>防災備蓄倉庫（LED室内灯装備） 1基 設置一式</p> <p>サイズ W4500×D2200×H2600mm</p> <p>軽量ラック棚 W890×D465×H1800mm</p> <p>モバイルスロープ L1520×W760</p> <p>文字入れ：七ヶ浜町防災備蓄倉庫</p> <p>□事業スケジュール（予定）</p> <p>平成28年6月～平成29年2月 設置工事</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業番号及び事業名 D-23-2 防災集団移転促進事業（花刈浜笹山地区）</li> <li>・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり</li> </ul>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 4 - 3
要綱上の事業名称	(16) 学校就学環境整備事業
細要素事業名	菖蒲田浜中田地区通学路整備事業
全体事業費	107,145千円 (前回提出時 116,626千円 : 9,481千円の減)

□事業概要  
 菖蒲田浜中田地区防災集団移転促進事業の実施に伴い住宅団地整備後の児童・生徒の通学の安全確保のため、住宅団地に接道する町道久保線について現況道路(幅員5.6m)への歩道整備を行い、道路用地幅約8.5m(歩道2.5m、車道6.0m)、延長500mを整備することで、児童・生徒の安心安全な就学環境を整備するもの。  
 被災前の町道久保線は、農道であったため歩道は無いが、防集高台住宅団地の整備に伴い新たに七ヶ浜中学校の通学路となるため、防集団地の児童・生徒の歩行安全の確保を目的として歩道整備を行うもの。また、周辺には、菖蒲田浜地区災害公営住宅(整備戸数100戸)や被災市街地復興土地区画整理事業による現地再建者の整備により交通量が確実に増えるため児童・生徒の歩行安全の確保を図るもの。  
 平成28年度に調査設計費を協議しており、今回は、詳細設計が完了したことから、平成29年度分の工事費について使途協議するもの。

□基幹事業との関連性  
 防災集団移転促進事業により整備した高台住宅団地から町の中央部に位置する七ヶ浜中学校への通学路を整備することで、児童・生徒の安心安全な就学環境が図られる。

□事業概要(全体延長 500m)  
 平成28年度 調査設計費、用地及び補償費(協議済み)  
 前回 28,433千円(予定) ⇒ 19,294千円(実績) ※9,139千円(残額)  
 平成29年度 道路築造費及び施工監理(今回協議分)  
 前回 71,550千円(予定) ⇒ 97,332千円(総事業費)  
 △9,139千円(残額充当)  
 88,193千円(今回協議額)

概算工事費内訳(町道久保線)  
 <平成28年度>(前回協議分)  
 ・調査設計費 前回 7,242千円 ⇒ 実績 3,228千円 差引 4,014千円  
 ・用地及び補償費 前回 21,191千円 ⇒ 実績 16,066千円 差引 5,125千円  
 計 9,139千円  
 (工事費へ充当)

<平成29年度>(今回協議分)  
 ・道路築造費 整備延長500m 幅員8.5m  
 前回 66,172千円 ⇒ 今回 91,759千円(25,587千円増)  
 ・施工監理 前回 5,378千円 ⇒ 今回 5,573千円(195千円増)  
 計 97,332千円

□事業スケジュール(予定)  
 平成28年度 調査設計及び用地買収等 完了  
 平成29年度 本工事 平成29年6月～平成30年3月(予定)

【事業実施概要】  
 <平成28年度>  
 実施設計等業務委託 3,229千円 ※実績額 3,228,120円  
 用地費及び補償費 10,768千円 ※実績額 10,768,000円  
 <平成29年度>  
 通学路整備工事 93,148千円 ※実績額 93,148,000円  
 執行実績額計 107,145千円 ※実績額 107,144,120円

【参考】 回答書 H28.3.25① H29.3.31②  
 使途協議済額 事業費 116,626千円(平成25・27年度事業費)  
 今回提出額 事業費 ▲9,481千円(平成25・27年度事業費;入札差金による減額)  
 計 事業費 107,145千円(平成25年度分 353千円・平成27年度分 106,792千円)

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	長須賀多目的広場整備事業
全体事業費	768,027千円 <b>803,541千円</b> (初回協議額：104,926千円 <b>今回協議額：698,615千円</b> )
<p>□事業概要</p> <p>防災集団移転促進事業の跡地を多く含む七ヶ浜町長須賀において多目的広場を整備するもの。          花洲浜地区及び菖蒲田浜地区は、東日本大震災の津波で甚大な被害を受け、地区内の多くの住宅が防災集団移転促進事業により高台に整備した笹山地区高台住宅団地に移転しているが、広い範囲から被災者が移転したことにより、被災前後で居住地および居住スタイル、コミュニティが大きく変化している。          このため長須賀の移転元地に町民参加の防災訓練や夏祭りの花火大会、マルシェやスポーツなどの地域交流イベント等で利用するための多目的広場を整備することにより、移転先の居住者及び周辺住民のコミュニティ形成、維持強化を図るもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>防集花洲浜笹山地区の笹山地区高台住宅団地は、花洲浜地区と菖蒲田浜地区の広い範囲から被災者が移転したことにより、被災前後で居住地および居住スタイルが大きく変化しており、長須賀地区の防集跡地を活用して広場を整備することにより、広場の活用をとおしてコミュニティ形成・維持強化を促進するもの。</p> <p>□事業内容・事業費</p> <p>概算事業費 768,027千円 <b>803,541千円</b>          土地交換経費（用地買収費含む） -48,085千円 <b>79,404千円</b>          調査設計費 -56,841千円 <b>37,314千円</b>          工事関連費 663,101千円 <b>686,823千円</b></p> <p>面積：6.6ha          施工：敷地造成工事、舗装工事、排水等施設整備工事</p> <p>&lt;事業費の内訳&gt;          H24年度使途内訳提出分（一般会計H23補正予算（繰越分））：<b>354,892千円</b>          H25年度使途内訳提出分（特別会計H24当初予算（繰越分））：<b>129,139千円</b>          H27年度使途内訳提出分（特別会計H25当初予算（繰越分））：<b>319,510千円</b></p> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成30年度 土地交換、用地買収の調整  <b>令和元年度</b> 土地交換、用地買収、実施設計、工事  <b>令和2年度</b> 工事完了予定</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。